

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	港区立児童発達支援センター		
○保護者評価実施期間	令和 6年 9月 27日		～ 令和 6年 12月 26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 5
○従業者評価実施期間	令和 6年 12月 6日		～ 令和 6年 12月 26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○訪問先施設評価実施期間	令和 6年 8月 7日		～ 令和 6年 12月 26日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 3月 6日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	集団適応について、お子様や保護者様の困りごと、所属集団の先生方のご心配ごとを十分おろかいたした上、専門職によるアセスメントを実施しています。	事前におろかいている情報を踏まえ、状況に合わせて、離れたところから観察したり、集団に入って直接お子様と関わったりすることで、普段の状況を把握するだけでなく、効果的な支援についても把握できるようアセスメントを実施しています。	引き続き、所属集団としての方向性を先生方と共有した上、お子様がその中でどのように力を発揮して適応を向上しているか、保護者様・所属集団の先生方とともに検討してまいります。
2	集団での適応について検討する前に、①お子様ご自身の発達段階や特性を評価し把握すること、②個別もしくはグループ支援等の継続的な発達支援をご利用いただきお子様個人としての状態および効果的な環境設定や関わりについて保護者様と共有すること、以上2点を原則としています。	集団適応のご心配の背景にある要因について、多角的な視点から把握し、総合的に支援することを心がけています。お子様の発達段階や特性を把握し、保護者様と共有した上で、所属集団の中での行動について検討しています。	引き続き、保護者様・所属集団の先生とともにお子様個人の発達段階や特性の理解を深めつつ、集団での姿、個別での姿を共有し、様々な場面で力を発揮していけるように支援してまいります。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	集団適応に関する保護者様のご心配に対して、実際に事業をご利用いただくまでにお時間がかかることがあります。	集団適応に関するご心配の背景をしっかりと把握することに力を注いでいます。お子様ご自身の発達段階や特性をアセスメントして把握した上、個別もしくはグループなどでの発達支援を継続的にご利用いただきながら保護者様とともにお子様の理解を深めた上で、ご利用いただくことを原則としています。	集団適応に関するご心配の背景を把握するために、様々な職種専門職が対応しています。チームとして情報を共有し、多角的な視点を持ちながら、できる限りスムーズかつ効果的な支援を行ってまいります。
2			
3			